

2019-20 異能vationネットワーク

2019-20 異能vationネットワーク



異能vationとは

奇想天外でアンビシャスな「人・発想・技術」を探しています！

異能vationプログラムは、ICT※分野において破壊的な地球規模の価値創造を生み出すために、大いなる可能性がある奇想天外でアンビシャスな技術課題への挑戦を支援します。

既存の常識にとらわれない独創的な「変わった事を考え、実行する人(通称「へんな人」)」の、「なにもないゼロのところから、イチを生む」失敗を恐れない果敢な挑戦を支援するとともに、そうした方々が交流し、異能と異能が掛け合わさることで、さらなる独創的な発想が生まれるような環境を提供します。

人類史上、既存の枠にとらわれない破壊的なイノベーションを起こしてきたのは、こうした奇想天外でアンビシャスな技術課題に挑戦する「へんな人」でした。

異能vationプログラムは、こうした人たちがのびやかに活躍することが日本の新たな未来を創る、と信じて取り組んでいるものです。

※ Information and Communication Technology : 「情報通信技術」

破壊的な挑戦

失敗をおそれずに挑戦しよう！

ICT※分野において破壊的な地球規模の価値創造を生み出すために、大いなる可能性がある奇想天外でアンビシャスな技術課題への挑戦を支援します。

(1年間 300万円上限)

※ Information and Communication Technology : 「情報通信技術」

- ・ 価値ある正当な失敗をした技術課題は、スーパーバイザーの評価により、再挑戦が可能になります。
- ・ 卒業後、異能β(ベータ)と認定されると地球規模の展開に対する支援が受けられます。

シネレゾリアワード

企業と組んでさらに飛躍しよう！

ICT分野における、

- ・ 未来がより良くなるような、ちょっとした独自のアイデア
- ・ 自分でも一番良い使い方が分からないけれど、こだわりの尖った技術やモノ
- ・ 自らが発見した実現したい何かなどを表彰します。

- ・ 協力協賛企業各社より、分野賞副賞(20万円)および企業特別賞(未定)などを提供
- ・ 表彰にノミネートされた提案(昨年度実績186件)は協力協賛企業と協力して実装や実現を目指す機会を設けます！
- ・ 提案は課題設定型コンテスト「異能グランドチャレンジ」のチャレンジ課題になる場合があります。

異能vationプログラム

様々なプログラムで異能への挑戦を支援します。

異能β(ベータ)

異能マスターズプログラム

目指せ頂点！

異能な技術・研究をより世界規模に発展させ、日本の未来を作っていくために『破壊的な挑戦部門』を卒業後、引き続き、奇想天外な「Ambitious Technical Goal」に向かい続ける世界最高に諦めの悪い挑戦者（異能βベータ）達で構成され、継続して研究や地球規模の展開等を支援します。

異能vationプログラム

破壊的な挑戦

課題への挑戦を支援！

ICT（情報通信技術）分野において、破壊的な地球規模の価値創造を生み出す、奇想天外でアンビシャスな技術課題への挑戦を支援。（1年間 300万円上限）

ジェネレーションアワード

協力協賛企業グループがあなたを表彰

「未来がより良くなる独自のアイデア」や「こだわりの尖った技術やモノ」、「自らが発見した実現したい何か」を表彰。協力協賛企業各社により、分野賞（副賞20万円）及び企業特別賞（未定）などを提供。

プレ異能vation

異能vation グランドチャレンジ

解決したいテーマにみんなで挑戦

「異能vation グランドチャレンジ」では、これまでの、0から1の挑戦を募集する破壊的な挑戦部門やジェネレーションアワード部門と異なり、課題に対する解決策を争う「課題設定型コンテスト」を実施します。世界中から挑戦できる環境を提供し、破壊的イノベーションの裾野を広げることを目的としています。

異能vation ネットワーク

日本全国を初めとする各地の異能を発掘・育成

異能vation ネットワークでは地域の個性を活かし、ちょっと変わった人材・変わったことに没頭している方々が持つ個性を尊重し、自らが学び協力して挑戦していくような場をつくり活動していくことで、地域発の破壊的イノベーションの種を育成することを目的としています。

ICT分野において破壊的な地球規模の価値創造を生み出すため、「異能vation」プログラムは2014年に産声を上げ、今年度で6年目を迎えました。

スタート当初からの試みであった『破壊的な挑戦部門』に加え、2017年には異能vation協力協賛企業グループとの連携により、「未来がより良くなるような、ちょっとした独自のアイデア」「自分でも一番良い使い方が分からないけれど、こだわりの尖った技術やモノ」「自らが発見した実現したい何か」を募集する『ジェネレーションアワード部門』が開設され、より挑戦する人の裾野が広がりました。

今年度からは更に異能vationの裾野が日本全国、世界各国の隅々にまで広がり、のびやかに閉塞感を打破して行くことを目指し、プログラムを拡大いたしました。

『異能マスターズプログラム』は『破壊的な挑戦部門』を卒業後、引き続き、奇想天外な「Ambitious Technical Goal」に向かい続ける世界最高に諦めの悪い挑戦者（異能βベータ）等を応援、継続して研究や地球規模の展開等を支援します。また、『プレ異能vation』の取り組みとして、企業が提案する様々でユニークな課題に対し、自身の独創的な技術で挑戦する『異能vation グランドチャレンジ』や、試行的な取り組みとして、地域発の破壊的イノベーションの種を発掘することを目的とした『異能vation ネットワーク』をスタートいたします。

「プレ異能vation」について



これから本格的なIoT / BD / AI時代を迎えると、人工知能でもできる「問題を解く力」よりも「これまででない（人工知能では予想もつかない）課題を発見し、未来を拓く力」がより一層求められることが考えられます。

そこで「プレ異能vation」は地域に眠る尖った個性をもつ人材が発掘され、異能vationのマインドが日本全国から世界の隅々まで広がることを目指し、様々な地域の多種多様な尖った個性が活動する拠点となる「プレ異能vation」を開始致します。

「異能vationグランドチャレンジ」、「異能vationネットワーク」で構成された「プレ異能vation」は、これまでの取り組みである「破壊的な挑戦部門」、「ジェネレーションアワード部門」の裾野を広げ、異能vation本体の飛躍につなげる事を目的としています。

異能vationを知り、異能vationのマインドを知るきっかけを知ること、新しいアイデア・発想が生まれ、これまででない尖った個性を持つ人材が「破壊的な挑戦部門」や「ジェネレーションアワード」へ挑戦し、日本から世界へ挑戦していくことを応援します。

異能vationグランドチャレンジについて

課題は

- ・ちょっとした、けれどもだれも思いもつかないような面白い挑戦課題！
 - をはじめ、
 - ・世界が興味を抱いて驚く明確な目標！
 - ・社会的・工学的・科学的に非常にインパクトを与える課題！
 - ・企業と共に新たな世界を創造する課題！
- などがあります。

〈従来の枠組みにとらわれない〉手法で、競い、協力し、問題点を洗い出し、解決の糸口を探しましょう！



異能vationグランドチャレンジは、課題を達成することだけが目的ではありません。課題への挑戦プロセスそのもの、その中で生まれる思いがけない成果、さらには価値ある失敗も評価され、その先のさらなる活躍の場が拓かれます。

詳しくは異能vation公式サイト (<https://www.inno.go.jp/>) をご確認ください。

〈異能vation公式サイト〉



<https://www.inno.go.jp/>

異能vation グランドチャレンジ課題

株式会社IACEトラベル
 ビジネスマンの未来を変える
 海外出張者に役立つアプリを開発
 5,000,000円

WILLER株式会社
 自動運転車両を活用した世界初の
 サービスの提案
 100,000円

株式会社HRK
 世界初のサービスに向けたカレー
 スパイスの自動調合システムの開発
 1,000,000円

株式会社エヌ・ティー・エス
 プログラミングのミライを創る
 プログラミング教育を円滑にする
 教育者向けコミュニティサービス
 1,000,000円

株式会社ガイアックス
 人のつながりによって
 課題を解決する事業の創造
 10,000,000円



医療法人社団福祉会高須病院
 流れる水に「YES」を書く
 50,000,000円

サントリーホールディングス株式会社
 健康改善を目的としたユーザビリティを
 各段に高め、今まで考えもつかなかった
 生体計測技術を開発
 30,000,000円

学校法人 純真学園
 リアルタイムに全世界の医療情報が分かる、
 世界初医療ニュースプラットフォームを開発
 10,000,000円

株式会社ジズ
 総額7,000,000円

日本エンタープライズ株式会社
 安全な「ながらスマホ利用」をサポートする
 アプリ・ハードを開発するチャレンジ
 1,000,000円

**みらかホールディングス株式会社
 株式会社カタリナ 2社合同**
 AIとエンタテインメントを組み合わせたスマート
 フォンによるヘルスチェック手法の開発チャレンジ
 1,000,000円

入力操作の制約を取り払う
 目の動きが分かる革新的なメガネを使って、
 目だけで文字入力チャレンジ
 3,000,000円

株式会社シンクライン
 ドローンによる鳥獣駆除
 330,000円

Radiotalk株式会社
 通勤、通学中に思わず聞きたくなってしまう
 今まで聞いたことのない音声(音楽は除く)
 100,000円

ゼロから考える
 「目の動きが分かるメガネを使った、
 モバイルデバイスのハンズフリー
 操作UI」コンテスト
 3,000,000円

まばたきや体の動きのデータから「XX」を
 検知できるようにするための、世界的にも
 類をみない研究スキームアイデアコンテスト
 100,000円×10企画

詳しくは
 異能ホームページにて
 近日公開します！

総額
116,530,000円

異能vation ネットワーク

異能vationネットワークとは、変わったことに没頭している方々などが、個性を尊重され、自ら学び、協力して挑戦していくことができる場を作り、そのような場がつながるネットワークの中で破壊的イノベーションに向けた活動を行う取組です。

これにより、日本全国から世界の隅々まで、へんな人がのびやかに活躍する苗代を広げることを目指します。

「異能vationネットワーク」を通じたみなさんのコラボレーションの力で「異能vation グランドチャレンジ」への挑戦も期待しています。



幅広い年齢層が集う異能vationネットワークでは 各地域の特色に合わせた活動を行います。

1:サイエンス・サポート函館

世界料理学会inHAKODATEや函館西部地区バル街と協力し、函館の住民と函館の「食」というテーマのもと、函館にイノベーションを起こすような街づくりを行い、地域を超えるアイデア、技術を生み出します。

2:学校法人札幌日本大学学園 札幌日本大学高等学校

学内の教員や生徒を対象にイノベーションに通じる発想を育成する授業を行い、学校の特色を活かしながら自らが学び協力して挑戦する場を提供します。

3:D-SCHOOL北海道

サッポロドラッグストアが展開するデジタルスクール「D-SCHOOL北海道」や、「SII(サツドラ・イノベーション・イニシアティブ)」のネットワークと連携し、多種多様な人材が集い、学び・交わりながら、課題先進地域「北海道」から異能人材を発掘し、イノベーションを創出します。

4:株式会社HARP

HARPアカデミーにインターンシップとして集まった高校生、大学生が、商品開発や新規事業の立ち上げに挑戦し、北海道を舞台に、これまでにない事業や商品を生み出すことで北海道から日本、世界にイノベーションを起こします。

5:大郷町地方創生推進協議会

「楽しくて儲かる農業」をスマート農業で実践している若い農業生産者・IoT関係技術者・建築事業者・自治体関係者など関係者が講師となり、受講者となり、協議をし、「理想となる田舎」のモデルタウンを創り、現在ならびに未来の課題解決のベースシステムづくりを行います。

6:一般社団法人あきた宇宙コンソーシアム

ロケットを打ち上げたかと思う高校生や大学生が、高度100キロの宇宙空間を目指すための全てのレギュレーションを異能なアイデアで挑むスクールです。

7:山形県立米沢東高等学校地歴公民ゼミ

米沢東高等学校で在籍生にかかわらず、中学生以上の学生が課外活動の中で起業家教育の観点から地方創生に取り組み、イノベーターとしての資質を養い地域を担う人材を育むスクールです。

8:次世代インターネット活用事業研究会

埼玉工業大学にて研究会のメンバーをメンバーに置き、最新のAIやIoTを使ったプログラミング教室を行うことで、従来のプログラミングスクールでは抱え上げられなかった異能多様な尖った才能をもつ青少年、女性やシニアを発掘し、高大連携の枠組みの中では、女子高生の自発的な研修も目指します。

9:エフエム大阪音楽出版株式会社

エフエム大阪音楽出版は、関西地区の放送メディアであるFM大阪ならびに関西学院大学、京都外国語大学、丹波市立看護専門学校の講師を務める社会学研究者中川和亮氏と連携して「自分の居場所」「心のつながり」をテーマにした異能vation研究講座を実施します。

10:株式会社こころみ

「自分史」を作成いただいた65歳~105歳のシニアを対象に、異能vationの種の醸成に繋がるようなディスカッション型セミナーを開催し、異能vationの裾野を広げる活動を行います。

11:学校法人尚美学園 尚美ミュージックカレッジ専門学校 プロミュージシャン学科 学科長 小宮山博之

授業の枠やこれまでの概念にとらわれない突き抜けたアイデアを尊重することで、これまで聞いたことのない未来的な音楽や見たことのないような楽器を生み出し、世界にイノベーションを起こす音楽を生み出します。

12:学校法人 東京富士大学 日野ゼミ

日本で活躍したい留学生を中心に、外国人の視点から日本の課題に挑戦することで、より深く日本を理解してもらう場を作り、そこから世界の中でも突き抜けるような異能人材の発掘を目指します。

13:FizzBuzz合同会社

地域の学生を対象に能力開発プログラムのもと、生徒の潜在能力を引き出し、常識の枠に囚われない非常識な発想を養う場を提供します。

14:サンテクノカレッジアート×テクノラボ

学内のマルチメディア学科、情報システム科、コンピュータコミュニケーション学科の学生を主な対象として、アートとテクノロジーを融合させ破壊的イノベーションの種を醸成するような課外授業を行い、「破壊的な挑戦」部門に挑むスクールです。

15:テラコヤアイオーティー

プログラミングやエンジニアリングについて実習を行うテラコヤアイオーティーにおいて、プロフェッショナルからものづくり(IoT装置、ICT装置)とAIプログラミングを学び、連携する起業家や起業支援機関によりこれまでにないアイデアのビジネス化を目指します。

16:学校法人 金沢高等学校

在校生を中心に外部の参加者も含めた多様な人達が、普段とは異なるグローバルな視点をもった人との交流により、新しい視点を手に入れ、創造的なアイデアを発揮できる機会を作る。また、自由に考える場を提供することで学校生活中では力を発揮できていない生徒達が輝く機会を作ります。

17:コワーキングスペースプロコウ

愛知をもつづくり地域からクリエイター地域に。「個」の見える化と横で繋がる新しい組織のカチを創っているコワーキングスペースプロコウが、メンバー 100名を中心として愛知県から全国を巻き込んだリアル人生RPGゲームでの異能発掘セミナーを行います。

18:学び舎mom株式会社

育児期の女性を対象に、循環型の女性のキャリアアップ&子育て相互支援社会創りに取り組んでいる学び舎momが、中部地域からイノベーションを起こすような女性が世界に羽ばたく機会を与えます。

19:学校法人 滋慶コミュニケーションアート 名古屋スクールオブミュージック&ダンス専門学校

NCA名古屋デザイン&テクノロジー専門学校と連携し、学生達の新鮮な発想で、いままでは違う宇宙的な音楽とゲーム・esportsとのコラボイベントを制作!失敗をおそれないチャレンジ。発想を否定せず、尖った才能やセンスを伸ばし日本に留まらず世界を目指す。

20:KYOTO INNOVATOR'S BASE (オムロン(株)社員を中心とした有志団体)

自社社員や起業・新規事業に興味のある方を対象に、社内研修の枠を超えた交流の中で協力しながら挑戦し、刺激し合いながら異能vationの発想を高める場を提供します。

21:あすはな先生(株式会社クリップオン・リレーションズ)

専任の臨床心理士が脳や神経などの個性・特性を分析し、個々の可能性を活かした学び方を学ぶ取り組みで異能の芽を発掘。日本発の新しい学び方・人材育成モデルを異能の子どもたちと共に世界に広げます。

22:ScribbleOsakaLab

さまざまな情報発信、価値創造をしていくコワーキングスペースScribbleOsakaLabでは、これまでに形成したコミュニティと集客基盤を活用し、「AI・IoT人材」と「海外人材」をターゲットに、尖った人材同士が相互に触発・切磋琢磨し合い、現実や常識に縛られずアイデアの具現化に打ち込む「場の提供」を行う。

23:八尾市役所

地域の企業等をメンバーに「ヤオオモイビツナガルプロジェクト~首都やお映画製作プロジェクト(仮)~」と銘打って、八尾市を舞台にした映画づくりを通じ、関係人口ほか様々な者とのつながりを構築し、まちの新たな価値を創造するスクールです。

24:国立大学法人奈良女子大学

「着るロボット」開発を行う企業「株式会社ATOUN」創業者のもと、女子大学生や高校および専門学校の女子が持つ工学に対する理解を促進し、意識を変革し、将来、工学部博士課程やエンジニアを目指す「テクノ女子」を増やす取り組みを行う。

25:公立大学法人 神戸市外国語大学

神戸市外国語大学の課外講座として地域防災に資する放送をテーマに、視聴者をロボットやAIなど、ヒト以外のモノについての効果考えたスマートシティ構築の構成要素を目指し、放送地域においてもこれまでの慣習を突破するような3次元的な編成を考えます。

26:一般社団法人RoFRcC

RoFRcC運営のスクールは、地域コミュニティと共創型であることを特色とする。少子高齢化により活気を失いつつある商店街をフィールドとし、スクールでICTによるサービスをつくり、商品化に向けた実証検証を行う。商店街で重宝される新規サービスを創出し、ゆくゆくは世界中の商店街へのサービス展開を目指す。

27:国立大学法人 香川大学

現職教員や教員志望の学生を対象に、ユニークな気質を持つ児童生徒の才能を見出し、共感的、肯定的に対応できるように、アセスメントから指導までを習得できるような横断的カリキュラムで本スクールを実施する。

28:情報通信交流館(e-とびあ・かがわ)

情報通信をテーマとした香川県の施設「e-とびあ・かがわ」では、IT教育に取り組んでいます。本スクールでは、論理的思考力とクリエイティブ思考を養いながら、情報テクノロジーによる地域社会の課題を突破する「異能」を発掘します。

29:株式会社香北ふるさとみらい

やなせたかし氏の世界観を表現したホテル「ザ・シックスダイアリーかほくホテルアンドリゾート」に宿泊する子供達を対象に、異能vationのきっかけを体験するようなワークショップを開催し、未来の異能vationの裾野を広げる取り組みを行います。

30:学校法人 純真学園

最先端医療を教える純真学園において、人工知能が共存するAI社会の中で、知的好奇心が単なる好奇心で終わらないよう、未来医療について創造することができる発想力と人間的感性を刺激する「思考と体験」プログラムを福岡近郊に在住、通学する方々を対象に展開し、新たな知の創造を促す。

31:一般社団法人まちはチームだ

理念は「集めて混ぜて繋げて尖らせる」コワーキングスペース秘密基地に集う心理・交渉・プロデュース等の多様なプロが、新時代リベラルアーツをベースにプロジェクトを生み出す。日本を担う次世代の異能を発見する。

32:aside-満寿屋-

APU(立命館アジア太平洋大学)のネットワークを活かし、地元の若者や大学のために88カ国から集まった外国人を中心に、尖った才能を持つ人材が学び協力しながら、地域課題解決に取り組む場を、温泉コミュニケーションを通して提供します。

33:特定非営利活動法人若者・留学生サポートステーション響

函館の住民を中心に、発達したICTを利用して学びたい人がどこでも学べる環境を作ること、人材やアイデアの発掘につながる、地方の尖った個性を見出すきっかけを作ります。

34:糸満IoTクラブ

今年度は念願だった多様性溢れる子どもたち(不登校児・発達障がい等)も参画。アントレプレナーに必要なBeing(在り方)を探索しながら、自己受容や自己肯定感を育み、プログラミングやロボット作り、ワークショップを通して「異能」を地域の地縁で温め、醸成していく場づくりを目指します。

35:学校法人 角川ドワンゴ学園N高等学校

課題解決型学習(PBL)の中で、創造力・コミュニケーション力・論理的思考力など様々な能力を身につけ、グローバルな社会で活躍する異能の芽を育てます。さらに、生放送で中継するなどインターネットを通じて複数のキャンパスが連携し、物理的な教室の壁を越えて、生徒同士が刺激しあい、成長する場を目指します。

36:TECH!forISHIGAKI

石垣島の異能な人材を発掘し、支援していくための枠組みとして「義務教育課程の不登校児童生徒へのプログラミング、テクノロジー、アートの活動すること、不登校児童生徒の特性を、弱みではなく強みとして伸ばせる場を構築していきます。

北海道

宮城県

秋田県

山形県

埼玉県

東京都

「U-18子どもオープンデータ」チームが子供の活躍をサポートいたします!

子供ならではの視点でアイデアソン、ハッカソンなどの活動を広げている「U-18子どもオープンデータ」(<https://la-bonheur.co.jp/kodomoopendata/>)。

異能vationネットワークの活動において、異能vation事務局と連携し、子供たちをサポート致します。

「U-18子どもオープンデータ」に関するご相談は異能vation事務局まで(<https://www.inno.go.jp/>)。

埼玉県：次世代インターネット活用事業研究会

●異能vationネットワーク参加への思い



井門 俊治

本異能vationネットワーク内の活動目的

最新のAI+IoTデバイスを使いこなそう！AIoTプログラミング体験

ビジョンとゴール

- ・プログラミングの基本を学んでSTEMに興味関心を持った青少年、シニアを主体に、最新のAIとIoTデバイスを使ったプログラミングを体験する場を提供する。
- ・地域におけるSDGsの目標4「質の高い教育をみんなに」、目標5「ジェンダー平等を実現しよう」の達成を目指して、最新の質の高い技術教育の提供に取り組む。

●普段の取り組み



PC、ラズベリーパイを用いて、スクラッチ、Pythonのプログラミング教室を実施している。対象は、埼玉県、長野県、東京都の小学生から高校生、およびアクティブシニア。

プログラミングの基礎を学んだあとは、グラフィックス、電子回路制御へと発展させている。初級レベルではアルゴリズムの仕組みを理解するためにスクラッチを利用しているが、中級編ではPythonを用いている。実際に、プログラミングに興味を持った青少年は、Pythonの機能に大きな関心を抱いている。

●本ネットワーク内の活動内容

埼玉工業大学にて研究会のメンバーをメンターに置き、最新のAIやIoTを使ったプログラミング教室を行うことで、従来のプログラミングスクールでは拾い上げられなかった異色多様な尖った才能をもつ青少年、女性やシニアを発掘し、高大連携の枠組みの中では、女子高生の自発的な研修も目指します。



※実施期間等詳細は「異能vation」公式サイトにて更新致します。

(<https://www.inno.go.jp/preschool/2019/network/>)

団体名	次世代インターネット活用事業研究会
開催予定所在地	(1) 埼玉県深谷市及び近隣 (2) 長野県上田市および坂城町 (3) 埼玉県熊谷市 (4) 埼玉県嵐山町 (5) 東京都新宿区
問い合わせ先	メールにて：shunji.ido@gmail.com
担当者	井門 俊治



異能 vation 公式サイト

<https://www.inno.go.jp/>



InnoUvators (地球規模で異能 vation 情報を発信!)

<https://innouvators.com/ja/>

公式ソーシャルサイト



Twitter

https://twitter.com/inno_project



Quora

<https://jp.quora.com/q/innoproject>



Facebook

<https://www.facebook.com/innovationproject>



Instagram

https://www.instagram.com/inno_project



LINE

https://page.line.me/inno_project

業務実施機関

角川アスキー総合研究所

KADOKAWA ASCII Research Laboratories, Inc.